



TOKYO NEWS FLASH

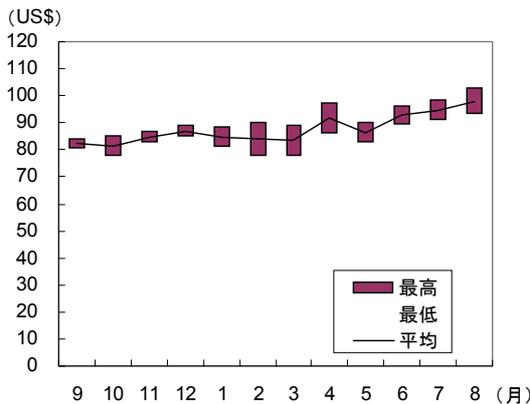
米国食肉輸出連合会 (USMEF)

Volume 244 August 11, 2003

米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

去勢牛の 100 ポンド (約 45kg) 当たりの価格
(オクラホマシティー・体重 600～700 ポンド)



資料 : Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain

- 注 :
- 2002年9月～2003年8月までのデータ
 - 該当月の第1週のデータより作成 (2002年9月および2003年1月を除く)
 - 2002年9・11月および2003年7・8月はイヤリングビーフ (若齢牛) による
 - 2002年12月は体重650～700ポンドのイヤリングビーフによる

牛肉市況 (7月28日～8月1日)

● 週間と畜頭数 :

70万6,000頭 (前年比0.4%減) で、引き続き高水準。

● 牛肉の需要動向 (1～6月) :

消費者レベルでは堅調で、速報値では前年比3%増。肥育牛 (生体) レベルでは同6%以上の増加。価格の上昇が需要を押し上げている。

● 牛肉の消費動向 (1～6月) :

人口1人当たりでは前年比1%足らずの減少。しかし米国全体では同0.3%増。牛肉生産高は前年比わずか0.1%減。

● 肥育牛の取引価格 (100ポンド [約45kg] 当たり) :

需要の高まりを受けて高騰。主要5地域では前週に比べて3.40ドル高の平均80.03ドル。スポット契約の最高価格は81.50ドル。中西部の直接取引では、生体ベースで78.00～81.50ドル (平均80.45ドル)、ハイプレーンズでは同76.00～81.00ドル (平均79.95ドル)。

● **牛肉価格** (8月1日正午/100ポンド [約45kg] 当たり) : 肥育牛の高値を反映して堅調に推移。歩留まり等級 (YG3) のチョイスは、前週比6.40ドル高の136.38ドル、YG2～3のセレクトは、同5.38ドル高の129.71ドル。

● カナダ産牛・牛肉の輸入禁止措置の動向 :

解除の兆しはまだない。日本の対応から見て、解除にはまだ時間がかかると思われる。

オクラホマシティーにおける去勢素牛の体重別、100ポンド (約45kg) 当たりの価格 (US\$)

体重 (ポンド)	7月28日～8月1日
400～500	105.00～112.50
500～600	93.00～107.00
600～700	88.50～100.00 ¹ 93.50～102.75 ²
700～800	89.25～96.75
800～1000	81.50～94.00

注 : 1. 子牛 2. イヤリングビーフ (若齢牛)

(Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain, 08/01/2003)

主要12州¹のフィードロット²内頭数、前年比4%減 (2003年7月1日現在)

	2003年 ³	対前年
6月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	10,249	97%
6月導入頭数	1,633	103%
6月出荷頭数	2,150	107%
6月のその他の消失 ⁵	59	123%
7月1日現在フィードロット内頭数 ⁴	9,673	96%

注1 : 1. アリゾナ、カリフォルニア、コロラド、アイダホ、アイオワ、カンザス、ネブラスカ、ニューメキシコ、オクラホマ、サウスダコタ、テキサス、ワシントン。

2. 収容頭数1000頭以上。

3. 単位 : 1000頭。

4. 穀類あるいは他の濃縮飼料を主食とし、セレクト以上として肥育される、と畜用の牛、子牛。

5. 死亡、放牧場への移動、他のフィードロットへの移動など。

注2 : 7月下旬の号に掲載予定でしたが、7月休刊のため、今号に掲載しています。

(USDA's Cattle on Feed, 07/18/2003)

～ 豚肉 ～

豚肉市況（7月28日～8月1日）

● 週間と畜頭数：

181万5,000頭（前年比0.1%減）と、引き続き予測を上回るペースで推移。8月末から9月にかけて前年を割り込む可能性が高いが、8月中は季節的な要因により増加すると見られる。

● **肉豚の現金取引価格**（100ポンド〔約45kg〕当たり）：小幅な値動きで、前週比4ドル安。枝肉のスポット価格は平均で同0.67～1.09ドル安。

● 肉豚価格の見通し：

と畜が増加するにつれ、引き続き横ばいから安値で推移すると見られる。消費者間での豚肉需要が比較的軟調なことが要因のひとつ。速報値によると、1～6月の消費者レベルでの豚肉需要は、前年比3～4%減。同期の肉豚（生体）需要は約1%増だが、これは出荷マージンの縮小によるもの。

主要市場における100ポンド（約45kg）当たりの最高価格（US\$）

	8月1日
ペオリア	38.00
セントポール	37.00
ミズーリ中央部	39.25

185ポンド物（約83.5kg）の枝肉平均価格（US\$）

	8月1日
東部トウモロコシ地帯	57.33
西部トウモロコシ地帯	57.03
アイオワ・ミネソタ	57.02
全国	57.15

100ポンド（約45kg）当たりの豚肉の製品価格（8月1日/USドル）

製品名	価格 (前週比増減)	備考
ロイン	96.27 (-0.09)	21ポンド（約9.51kg）以下、トリム1/4インチ
ポストン・バット	62.36 (-2.64)	卸売価格
ハム	50.00 (-0.29)	17～20ポンド物 (約7.70～9.06kg)
ポーケベリー	97.00 (-2.0)	12～14ポンド物 (約5.44～6.43kg)

● 豚肉の消費量・生産高（1～6月）：

人口1人当たりの豚肉消費量は、前年比0.5%増。豚肉生産高も同0.5%増。

● と畜重量の動向：

前年を大幅に上回っている。去勢豚・未経産豚で見ると、7月第3週の枝肉重量は前年比2ポンド（約0.91kg）増、7月第4週の生体重量は同2.9ポンド（約1.31kg）増。これらのデータから、この夏は出荷が多少延期されたことが分かる。

(Hogs—Glenn Grimes & Ron Plain, 08/01/2003)

パッカー・ニュース

スミスフィールド、破綻した豚肉加工業者ファームランド・フーズを買収へ

スミスフィールド社は7月15日、ファームランド・フーズ社を現金3億6,350万ドルで買収することで合意したと発表した。ファームランド・フーズはファームランド・インダストリーズ社の豚肉部門の子会社で、全米6位の豚肉製造企業。2002年5月に連邦破産法第11章に基づいて破産保護を申請していた。買収契約が完了するまでの今後75日以内に、スミスフィールドの提示額を上回る企業がない限り、この買収は破産裁判所により承認される。

今回の買収により、スミスフィールドは営業地域を拡大し、食料品全国チェーンとの取引の足場を固めることができるとアナリストは分析する。食品チェーン側にとっても、全国的基盤は取引先として魅力的だからだ。

また両社の合併により、スミスフィールドの豚肉市場シェアが約27%となるため、連邦反トラスト監査委員による調査が行われる見込み。

(Daily Press, 7/15/2003)

(参考)

米国のレッドミート生産量¹ (連邦検査を受けたもの)

(100万ポンド)

種別	2002	2003	2003	2003年6月 (%)		1~6月累計 ²		
	6月	5月	6月	対2002年 6月	対2003年 5月	2002年	2003年	対2002年 (%)
牛肉	2,274	2,334	2,364	104%	101%	13,024	13,012	100%
子牛肉	14.1	15.3	14.5	103%	95%	89.6	94.0	105%
豚肉	1,461	1,532	1,511	103%	99%	9,470	9,520	101%
ラム/マトン	14.4	14.5	14.5	101%	100%	107.0	94.9	89%
レッドミート合計	3,764	3,896	3,904	104%	100%	22,691	22,720	100%

資料： USDA's Livestock Slaughter, 07/18/2003

注1： 1. パッカーの枝肉重量に基づく。農場でのと畜は除く。

2. 切り上げ、切り捨てなしのデータに基づく累計および比率。

注2： 7月下旬の号に掲載予定でしたが、7月休刊のため、今号に掲載しています。